

# 夢里人

## 竹藪整備ワークショップ 報告

講師に亜岐建司氏を招いて  
竹藪整備について学びました。

### 状況報告

開催日	2011年7月16日(土)
開催時刻	午後3時～午後5時頃
開催場所	天の中川河川公園
参加者	女性6人、男性19人 合計25人

開催日	2011年7月17日(日)
開催時刻	午前8時30分～午後10時30分頃
開催場所	天の中川河川公園
参加者	女性1人、男性7人 合計8人

# ワークショップ解説1 亜岐先生のお話し

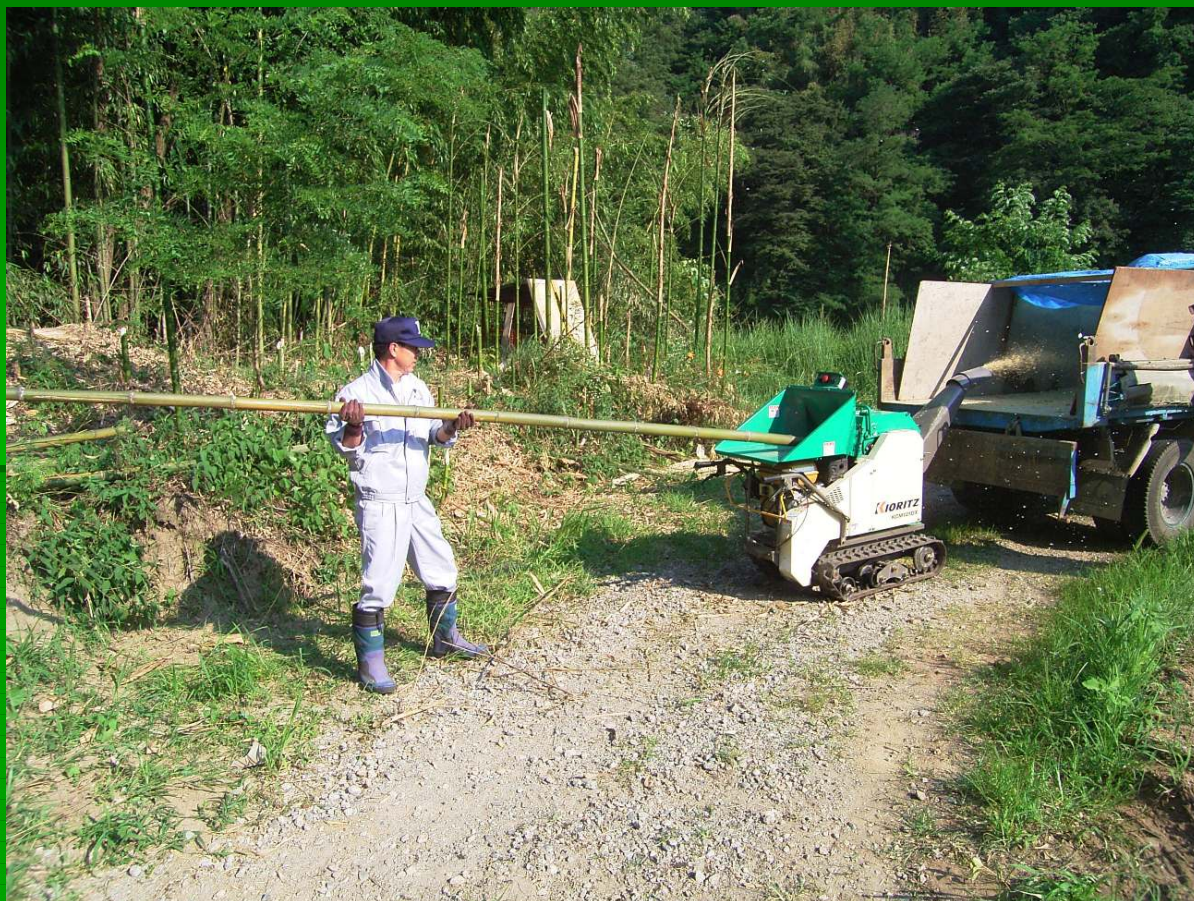


# ワークショップ解説1 亜岐先生のお話し

## 気がついた点

- 実際に竹林を前にしての話は、説得力を感じさせる演出につながったと思います。
- 野外でのお話だったので、声が聞こえにくかった。次回対応策として、拡声器などの用意が必要だと思いました。

## ワークショップ解説2 破砕機の実演



## ワークショップ解説2 破砕機の実演

### 気がついた点

- 竹を切り出した後の処理として、破砕機で竹をチップにすることを、参加者に実演しながら知ってもらえることができました。
- チップにするとかなりの熱を持って発酵するという話を聞いて、竹チップに関心を持たれた方が、竹チップを実際に見たり、触ったりすることが出来ました。

## ワークショップ解説3 みんなで竹藪整備



## ワークショップ解説3 みんなで竹藪整備

### 気がついた点

- 木と違い竹は軽いので、女性や子供も一緒になって竹藪整備を行う事ができました。
- 大勢での作業は、1人の作業に比べ、楽しく行う事ができ、気持ちよい汗をかくことが出来ました。

## ワークショップ解説4 現場での実技指導



## ワークショップ解説4 現場での実技指導

### 気がついた点

- 竹藪整備中に亜岐先生による、竹の切り倒し方の実技指導をしていただきました。  
女性の方も1人で、思った通りの方向へ、数分で倒す事ができました。
- 大勢での作業では皆が笛を持ち、安全確認を行う事の必要性を学びました。

## ワークショップ解説5 中川村村長視察



## ワークショップ解説5 中川村村長視察

### 気がついた点

- 中川村の曾我村長がワークショップの視察に来ました。夢里人の活動が行政からも注目されている事が確認できました。
- 愛知県、長野市、岡谷市など、遠方からの参加者もあり、竹に関する活動は、想像以上に人間関係を築ける可能性がある、今回のワークショップで感じました。
- プレスの取材も受けました。

## ワークショップ解説6 竹皮でおにぎり



## ワークショップ解説6 竹皮でおにぎり

### 気がついた点

- おにぎりを真竹の皮に乗せて振舞い、参加者に昔ながらの竹の良さをアピールしました。結果としては、それほど大きな反応はなかったように見えました。
- このような機会を使って、竹の皮でおにぎりが出された時の反応など、小さなことでも確認していく事が、竹の可能性を考える上での大切なマーケティングになると思いました。

## ワークショップ解説7 竹で流しそうめん



## ワークショップ解説7 竹で流しそうめん

### 気がついた点

- 切り出した竹を使って、流しそうめんを行いました。この日がとても暑かったこともあり、大好評でした。
- 竹の節にそうめんが引っかかり、そしてその後ろに水が溜まると次の節まで流れて・・・、といった動きをしました。この動きは、竹以外では味わえない独特の良さだと思いました。



## ワークショップを行ってみて確認できた事

- 女性・お年寄り・子供でも竹藪整備が可能。
- 竹で流しそうめんをやると喜ばれる。
- 現時点で中川村は夢里人を注目している。
- 竹藪整備も企画次第では、無償で作業奉仕をしてくれる人がいる。

## 今後のテーマ

- イーラ2011でこの場所でコンサートが行えるように、継続して竹藪整備を行う。
- 現時点ではボランティア的な活動になっているが、事業展開を念頭に置いた活動を継続して行っていく。
- 竹藪が竹林になってから、どのような展開をしていくか具体的に検討していく。